

<h1>NO.15</h1>	<h2>水生生物探しによる水質検査</h2>
----------------	------------------------

1 ねらい

七北田川源流に生息している水生生物(指標生物)の観察による水質状況調査を通して、自然に関心を持つと共に環境保全の大切さに気づく。

2 活動の計画

(1) 活動期間 4月～11月上旬

(2) 所要時間

- ・水生生物探しのみ……………約1時間
- ・水生生物探しと水質検査……………約2時間
- ・沢のぼり, 水生生物探し, 水質検査…約3時間

(3) グループ編成 1グループ5名程度

※「沢のぼり」については、沢の入り口1番ポイントまでの移動は「登山」に準じ、全体で行動します。

(4) 対象 幼児から

(5) 活動場所

- ・水生生物探し, 水質検査…関口付近, 沢のぼり11番ポイント
  - ・沢のぼり……………沢のぼり1番ポイント～11番ポイント
- ※地図は活動事例集NO. 4 沢のぼりを参照してください。

(6) 準備物

〔自然ふれあい館〕	〔利用団体〕
ルーペ, 捕獲用ネット, プラスチックバット(トレイ), プラスチックカップ, 資料(水生生物解説カード), 棒温度計	CODパックテスト プリンカップ 等



3 活動上の留意点

- ・事前**に必ず下見をして安全の確認**と沢の歩き方や休憩場所の確認をしてください。
- ・事故発生の場合を想定し、緊急連絡やその他の処置についても考慮してください。
- ・水の中を歩くため履きなれた運動靴等を履きましょう。必要に応じて自転車用ヘルメット等を着用してください。
- ・※長靴は一旦水が入ると歩きにくくなり, また転倒の危険性が増しますのでご注意ください。
- ・落石や側壁に十分注意すると共に、足元のすべる石などに注意して、安全のためできるだけ沢の中の低い所を選んで歩いてください。
- ・水の中で長時間活動すると, 夏場でも体温の低下を招くことがありますので活動時間や休憩を計画的にとってください。
- ・調査が終わったら、水生生物や石など、観察に移動したものを沢に戻し、ゴミは必ず持ち帰りましょう。(動物愛護・環境保全について指導をお願いします。)
- ・沢遊びの要素を取り入れて、楽しく活動することもできます。

